

## 父親行動と母親の養育態度に関する基礎的研究

大 藪 泰

### [要約]

乳児健診に来診した母親にアンケートを実施し、父親の養育と家事への協力度と実行の程度、そして母親の養育態度に影響すると考えられる6領域（夫の協力度・結婚関係・仕事・乳児の気質・社会的ネットワーク・母親のパーソナリティ）について調査した。4ヵ月児の母親と10ヵ月児の母親の両群に共通して母親行動に影響する領域は、結婚関係・乳児の気質・母親のパーソナリティの3領域であった。4ヵ月児の母親では、夫からの物心両面の援助と乳児の泣きのなだめやすさが、また10ヵ月児の母親では、仕事に対する評価が養育態度に影響することが示唆された。

見出し語：父親行動・母親の養育態度・結婚関係・仕事・乳児の気質・社会的ネットワーク  
母親のパーソナリティ

### <研究目的>

前年度の研究では、「父親の養育行動と家事行動についての予備調査」を実施し、父親の18種類の養育行動と15種類の家事行動への参加率を検討した。今回の研究の第一の目的は、母親によるこうした夫の養育や家事への協力度の評価と、実際の実行の程度を調査することである。第二の目的は、母親の養育態度に影響する要因について検討することである。

### <研究方法>

長野県上田市が実施する「4ヵ月児健診」と「10ヵ月児健診」を受診した母親にアンケートを実施した。アンケートの内容は、①夫の協力度（2項目）、②結婚関係（6項目）、③仕事（2項目）、④乳児の気質（4項目）、⑤社会的ネットワーク（1項目）、⑥母親のパーソナリティ（4項目）、⑦母親の養育態度（3項目）の7領域22項目から構成されている。各項目とも5段階評価（1－「まったくそうは思わない」、2－「そうは思わない」、3－「どちら

ともいえない」、4-「そう思う」、5-「非常にそう思う」)である。また、夫の協力度の2項目、すなわち養育への協力度と家事への協力度の項目には、下位項目が1つずつ設けられており、いずれも5種類の養育行動と家事行動の実行の程度が評価されている。この5種類の養育行動と家事行動は、前年度の研究で夫の実行頻度が多いことが明らかな行動から選択されたものである。実際の質問項目は、表5を参照されたい。アンケートの実施期間は1991年10月~12月で、回収率はいずれも90%以上であり、4ヵ月児では100通、10ヵ月児では93通の有効な回答が得られた。有効回答した母親の平均年齢は、4ヵ月児では29.8歳(21~40歳)、10ヵ月児では29.5歳(21~40歳)であり、父親の平均年齢は、4ヵ月児では32.6歳(20~43歳)、10ヵ月児では32.4歳(23~50歳)であった。

## <結果と考察>

### 1. 母親による夫の協力度の評価と実行の程度

#### (1) 養育への協力度

表1. と表2. は、母親による夫の養育への協力度の評価と実行の程度を、月齢別に示したものである。夫の養育への協力度に対する母親の評価は、4ヵ月児も10ヵ月児の場合も高く、70~80%の母親が夫は協力的であると答えている。また、夫が協力的ではないと答えたのは、5~6%の母親にすぎない。両月齢群ともに、協力度の評価点は4.0であり、「そう思う」に相当する。

夫の養育行動の実行は、4ヵ月児、10ヵ月児ともに<遊び相手>が最も多く、<入浴>と

<泣きのなだめ>がその次に多い。さらに<おもむつ替え>と続き、<散歩>の実行程度が最も低くなっている。

<遊び相手>の場合、協力的と評価された夫は、「ほぼ毎日」から「週に3~4回」実行しており、どちらともいえないと評価された夫でも、「週に3~4回」ないし「週に1~2回」は実行している。

<入浴>は、<遊び相手>の実行頻度よりやや低下し、協力的と評価された夫は、「週に3~4回」から「週に1~2回」である。どちらともいえないと評価された場合には、4ヵ月児群では「月に1~2回」程度にとどまっている。10ヵ月児群では「週に3~4回」程度の回答が得られたが、回答数が少ないため、今後さらに検討されねばならない。4ヵ月児群で協力的ではないと評価された夫の「週に1~2回」という実行頻度も、同様に今後の検討が必要である。

<泣きのなだめ>は、<入浴>の場合とほぼ同様な結果が得られている。

<おもむつ>と<散歩>の実行程度はほぼ同じであるが、4ヵ月児群で非常に協力的と評価された夫は、「週に3~4回」程度実行しているのに対し、10ヵ月児群では「月に1~2回」程度である。両群ともに、協力的と評価された夫でさえ、「月に1~2回」から「たまにある」というのが現状である。

#### (2) 家事への協力度

表3. と表4. は、母親による夫の家事への協力度の評価と実行の程度を、月齢別に示した

ものである。夫の家事への協力度に対する母親の評価は、両月齢ともに養育への協力度より低下し、協力的であると評価されたのは4ヵ月児群で60%、10ヵ月児群で56%である。また、夫は協力的ではないと答えたのは、両群ともにはほぼ20%程度であり、養育への協力度と比較すると3倍ほど増加している。

夫の家事行動の実行の平均評価点は、10ヵ月児群の〈家の中の掃除〉を除いて、いずれも4点台である。従って、「月に1～2回」から「たまにある」というのが平均的な実行程度といえよう。

最も実行程度の高い〈ゴミを出す〉行動は、非常に協力的と評価された夫では「週に3～4回」から「週に1～2回」であり、これは上田市のゴミの回収頻度に相当しており、ゴミの回収日にはいつも夫が〈ゴミを出し〉ているといえる。また、協力的な夫の場合には、「月に1～2回」ゴミを出していることがうかがえる。

その他の家事行動については、非常に協力的な夫と評価された場合でさえ、「週に1～2回」から「月に1～2回」の実行程度であり、特に「家の中の掃除」の実行が少ないといえる。家事行動に協力的ではない（「どちらともいえない」を含む）と評価された夫では、いずれの家事行動も、せいぜい「月に1～2回」ある程度であり、「たまにある」もしくは「まったくない」が圧倒的に多くなっている。

## 2. 母親の養育態度に影響する要因

母親の養育態度を分類するために、質問項目20「あなたは育児をすることが楽しいですか」

・21「あなたは育児に自信がありますか」・22「あなたは母親であることに満足していますか」の3項目の合計得点（15点満点）を用いた。4ヵ月児群、10ヵ月児群ともに、その平均得点は11点であった。そこで、両群ともに、その平均得点より3点以上上位（14点以上）にある者を養育態度良好群、3点以上下位（8点以下）にある者を養育態度不良群、その間にある者を中間群とした。その結果、4ヵ月児群では、良好群8名、中間群86名、不良群6名となり、10ヵ月児群では、良好群6名、中間群81名、不良群6名となった。

表5は、4ヵ月児群と10ヵ月児群別に、この良好群と不良群における各質問項目の平均得点を示したものである。ここでは便宜的に、良好群と不良群の得点差が0.8以上ある質問項目に着目してみたい。

4ヵ月児群で得点差が0.8以上ある質問項目は、1・3・4・6・12・14・16・17・18の9項目であり、10ヵ月児群では、6・7・9・10・14・16・17・18の8項目であった。

すなわち、4ヵ月児群では、養育態度の良好な母親は不良な母親と比較して、夫を「養育に協力的で」「自分の話をよく聞き」「精神的な支えになり」「家庭生活で重要な決定をする」と評価し、赤ちゃんを「泣きやませやすく」「育てやすい」と感じており、自分の性格を「冷静で」「辛抱強く」「気楽である」とみなしている。同様に、10ヵ月児群の養育態度良好な母親は、「夫は家庭生活で重要な決定をし」「夫の仕事を高く評価する」と答えており、「社会での仕事より子育てのほうが重要で」

「子育てによって仕事の能力が阻害されていない」とみなし、自分の性格を「冷静で」「辛抱強く」「気楽ではない」と評価している。

従って、4ヵ月児群と10ヵ月児群の養育態度良好な母親に共通する質問項目は、6・14・16・17の4項目である。それは、「夫が家庭生活の重要な決定をし」「育てやすい赤ちゃんであり」、自分の性格が「冷静で」「辛抱強い」という項目である。これらの項目は、結婚関係、乳児の気質、母親のパーソナリティの3領域にわたっていることが知られよう。特に、4ヵ月児群では「育てやすさ」で、また10ヵ月児群では「夫の重要な決定」で良好群と不良群の得点差が大きく、これらの項目はその月齢の乳児を育てている母親に重要な意味を持つことが推測できる。また、「冷静さ」「辛抱強さ」の2項目は、いずれの月齢でも1点以上の差がみられ、こうした母親のパーソナリティ特徴も養育態度に長期間にわたって影響することが予想される。

次に、4ヵ月児群と10ヵ月児群とで共通しない質問項目に注目してみよう。

まず、4ヵ月児群にのみ養育態度良好群と不良群に0.8以上の差があった項目は、1「家事への協力度」、3「夫が母親の話を聞いてくれる程度」、4「夫が母親を理解する程度」、12「乳児のなだめやすさ」である。従って、この時期の乳児を持つ母親には、夫からの養育への実際的な協力と精神的な支援という物心両面の援助がより必要であること、そして、乳児の泣きのなだめやすさが母親にとって重要な問題となることが推測できる。

一方、10ヵ月児群にのみ0.8以上の差があった項目は、7「夫の仕事の評価」、9「子育てと仕事の重要度」、10「子育てによる仕事の能力の阻害の程度」である。これらの項目に共通するのは、いずれも「仕事」にかかわる質問であるということである。従って、家庭での育児を10ヵ月間も続けると、「社会での仕事」ということが母親にとって強く意識されるようになってくるのかもしれない。養育態度良好群では「子育てのほうが仕事より重要」で「子育てによって仕事の能力が阻害されていない」、そして「夫の仕事を高く評価する」と答えているが、自分の夫の仕事を高く評価できる母親は、社会的な貢献を夫が果たしているという安心感に支えられて、家庭内で子育てに専念できる精神的なゆとりが得られるのかもしれない。

逆に、夫の仕事を高く評価できない母親の場合には、夫が社会的な貢献をしているという安心感を失うために、「子育てより自分の仕事が重要で」、「子育てによって自分の仕事の能力が阻害される」と感じやすくなり、養育態度も悪化することが推測されよう。

#### <結論>

1. 夫の養育への協力度に対しては、4ヵ月児・10ヵ月児ともに、70~80%の母親が夫は協力的と答えていた。
2. 夫の養育行動の実行は、4ヵ月児・10ヵ月児ともに<遊び相手><入浴><泣きのなだめ><おむつ替え><散歩>の順に、実行頻度が低くなっていた。
3. 夫の家事への協力度に対しては、4ヵ月児

・10ヵ月児ともに、50～60%の母親が夫は協力的と答えていた。従って、母親は夫の家事への協力度を、養育への協力度より低く評価している。

4. 夫の家事行動の実行は、〈ゴミ出し〉が最も多く、非常に協力的な夫では、ゴミの回収日にはいつも実行していた。その他の家事行動の実行頻度は非常に低く、非常に協力的な夫でも、「週に1～2回」から「月に1～2回」程度であった。
5. 4ヵ月児群と10ヵ月児群の養育態度が良好な母親は、「夫が家庭生活の重要な決定をし」「育てやすい赤ちゃんであり」、自分の性格を「冷静」で「辛抱強い」と評価していた。
6. 4ヵ月児群の母親の養育態度に影響する特有な要因としては、夫からの養育への実際的な協力と精神的な支援という物心両面の援助と、乳児の泣きのなだめやすさが推測された。
7. 10ヵ月児群の母親の養育態度に影響する特有な要因には、「夫の仕事に対する評価」と、母親にとって「社会での仕事をもつ重要度」、そして「育児が仕事の能力を阻害すると思う程度」が推測された。

今後、さらに質問項目を検討し、調査対象数を増やして統計的な処理を行なうとともに、大都市でも調査を実施して比較検討してみたい。

表1. 夫の養育への協力度と実行の程度<4ヵ月児群>

( )内は人数

							平均
	夫の協力度	1 (0)	2 (6)	3 (22)	4 (42)	5 (30)	4.0
実行の程度	遊び相手	—	2.0	2.5	1.6	1.1	1.7
	入浴させる	—	2.7	4.2	2.7	1.7	2.7
	おむつ替え	—	5.0	5.4	4.3	1.8	3.8
	散歩させる	—	3.8	5.0	4.2	3.9	4.3
	泣きなだめ	—	2.4	4.0	2.9	1.3	2.6

(注)夫の養育への協力度

実行の程度

1-まったくそうは思わない

1-ほぼ毎日

2-週に3~4回

2-そうは思わない

3-週に1~2回

4-月に1~2回

3-どちらともいえない

5-たまにある

6-まったくない

4-そう思う

5-非常にそう思う

\*表2 3 4 も同じ

表2. 夫の養育への協力度と実行の程度<10ヵ月児群>

( )内は人数

							平均
	夫の協力度	1 (1)	2 (5)	3 (10)	4 (60)	5 (18)	4.0
実行の程度	遊び相手	6.0	2.8	2.0	1.5	1.2	1.5
	入浴させる	5.0	3.6	2.2	2.9	1.8	2.7
	おむつ替え	6.0	5.4	4.7	4.3	3.7	4.1
	散歩させる	4.0	5.2	4.5	4.4	3.9	4.3
	泣きなだめ	6.0	4.2	3.3	2.9	2.2	2.9

表3. 夫の家事への協力度と実行の程度<4ヵ月児群>

( )内は人数

							平均
	夫の協力度	1 (5)	2 (13)	3 (22)	4 (42)	5 (18)	3.6
実行の程度	ゴミを出す	5.8	5.3	5.4	4.1	2.4	4.3
	日常の買物	5.8	4.6	4.7	3.6	3.6	4.1
	布団を敷く	6.0	5.4	5.1	4.1	2.9	4.4
	家の掃除	5.6	5.5	5.6	4.8	4.3	4.0
	後片付け	5.8	5.7	5.6	4.7	3.7	4.9

表4. 夫の家事への協力度と実行の程度<10ヵ月児群>

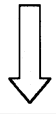
( )内は人数

							平均
夫の協力度		1 (6)	2 (14)	3 (22)	4 (38)	5 (13)	3.4
実行の程度	ゴミを出す	5.3	5.5	5.1	3.6	2.4	4.2
	日常の買物	5.8	4.9	4.8	3.8	3.2	4.2
	布団を敷く	5.5	5.1	4.5	4.2	4.1	4.5
	家の掃除	5.7	5.8	5.2	5.1	4.4	5.2
	後片付け	6.0	5.1	4.8	4.7	3.3	4.7

表5. 養育態度良好群・不良群の各質問項目の平均得点

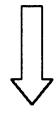
領域	領域別質問項目	4ヵ月児群			10ヵ月児群		
		不良群	良好群	差	不良群	良好群	差
I	あなたの夫は、養育(遊び相手になる、入浴させるなど)に協力的ですか。	3.1	4.2	1.1	3.7	3.7	0.0
	あなたの夫は、家事(ゴミを出す、買物、掃除など)に協力的ですか。	3.3	3.2	-0.1	3.0	3.5	0.5
II	あなたの夫は、あなたの話をよく聞いてくれますか。	3.6	4.5	0.9	3.3	3.8	0.5
	あなたの夫は、あなたをよく理解してくれていますか。	3.1	4.2	1.1	3.3	3.7	0.4
	あなたの夫は、あなたの精神的な支えになっていますか。	3.8	4.3	0.5	3.7	3.7	0.0
	家庭生活で重要な決定は夫がしますか。	3.5	4.3	0.8	3.0	4.7	1.7
	あなたは、夫の仕事を高く評価していますか。	3.9	4.2	0.3	3.2	4.3	1.1
	あなたは、夫に満足していますか。	3.6	4.2	0.6	3.2	3.7	0.5
III	あなたにとっては、子育てより社会での仕事のほうが大切ですか。	1.9	1.8	-0.1	3.0	1.5	-1.5
	子育てによって、あなたの仕事の能力は阻害されていますか。	2.4	2.2	-0.2	3.3	2.5	-0.8
IV	あなたのお子さんは、泣くことが少ないですか。	2.3	2.5	0.2	3.0	2.8	-0.2
	あなたのお子さんは、泣きやませやすいですか。	2.5	3.5	1.0	3.5	3.8	0.3
	あなたのお子さんは、機嫌のよいときが多いですか。	3.4	4.0	0.6	4.0	4.2	0.2
	あなたのお子さんは、育てやすいですか。	2.9	4.3	1.4	3.0	3.8	0.8
V	あなたの身近には、夫以外に育児の相談を気楽にする人がいますか。	3.9	3.5	-0.4	4.0	4.7	0.7
VI	あなたは冷静なほうですか。	2.0	3.2	1.2	2.5	3.8	1.3
	あなたは辛抱強いほうですか。	2.1	3.5	1.4	2.2	3.8	1.6
	あなたは気楽なほうですか。	2.8	3.7	0.9	4.2	3.2	-1.0
	あなたは家の中が雑然としていても平気なほうですか。	2.5	2.2	-0.3	2.7	2.3	-0.4
VII	あなたは育児をすることが楽しいですか。	2.6	5.0	2.4	2.5	5.0	2.5
	あなたは育児に自信がありますか。	2.0	4.0	2.0	1.7	4.3	2.6
	あなたは母親であることに満足していますか。	2.6	5.0	2.4	2.5	5.0	2.5

差は、良好群の平均得点から不良群の平均得点を引いた値である。



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



### [ 要約 ]

乳児健診に来診した母親にアンケートを実施し、父親の養育と家事への協力度と実行の程度、そして母親の養育態度に影響すると考えられる6領域(夫の協力度・結婚関係・仕事・乳児の気質・社会的ネットワーク・母親のパーソナリティ)について調査した。4ヵ月児の母親と10ヵ月児の母親の両群に共通して母親行動に影響する領域は、結婚関係・乳児の気質・母親のパーソナリティの3領域であった。4ヵ月児の母親では、夫からの物心両面の援助と乳児の泣きのなだめやすさが、また10ヵ月児の母親では、仕事に対する評価が養育態度に影響することが示唆された。